

伊賀市文化財保存活用地域計画（令和5年7月21日認定）

令和6年度 進捗管理シート

方針別シート

歴史文化の彩りを知る～調査研究～	・ ・ 1
歴史文化の彩りをつなぐ～保存管理～	・ ・ 6
歴史文化の彩りを伝える～普及啓発～	・ ・ 8
歴史文化の彩りを楽しむ～活用～	・ ・ 9
文化財の防犯・防災対策を着実に進める	・ ・ 11

基本方針 1：歴史文化の彩りを知る～調査研究～

方針①：文化財の継続的な把握調査・詳細調査の実施と調査成果の蓄積、調査体制の拡充に努める。

1-1	埋蔵文化財確認調査	本発掘調査0件、試掘調査4件、立会調査18件。開発での調査の実施により、埋蔵文化財の記録保存が図られた。
1-2	歴史的建造物の調査	ヘリテージマネージャーに調査を委託し、旧伊賀焼陶磁器組合建物の調査を予定。
1-3	美術工芸品の調査	美術工芸品の調査を22件実施中。
1-4	民俗文化財の調査	民俗文化財の調査を13件実施中。

【特記事項】



旧伊賀焼窯業組合事務所



常住寺 火天立像



徳楽寺 如来荒神曼荼羅



喜福寺 版本法華経



西蓮寺 藤堂高虎像



観菩提寺 多聞天立像



上野西町ガタガタ人形



敢国神社の獅子舞



勝手神社の神事踊



カンジョウナワ 中友田



上野城下町遺跡の試掘調査



上野城下町遺跡の試掘調査出土石鏃

方針②：オオサンショウウオ等の天然記念物については、自然環境の変化を考慮しつつ、保護等の調査や経年変化の記録に努める。

1-5	天然記念物の調査	天然記念物の調査を6件実施中。
-----	----------	-----------------

【特記事項】



高徳寺 カゴノキ調査



ギフチヨウ調査



西沢ののはなしょうぶ
調査・維持管理

方針③：古文書や歴史的公文書等の歴史資料については、地域や所有者等の協力を得て資料情報を収集するとともに、資料の蓄積に努める。

1-6	歴史資料の調査	歴史資料の調査を29件実施中。
-----	---------	-----------------

【特記事項】



藤堂豊前家文書調査



佐那具陶磁器研究所関係資料調査



宝蔵寺 文書調査



九品寺 涅槃像文書調査

方針④：文化財の調査ができる専門的な人材の育成と、文化財に関わる個人や団体の拡充により、継続的に調査が実施できるよう努める。

1-7	調査体制の拡充	市の専門職員の配置の増員を要望した。
-----	---------	--------------------

【特記事項】

指定文化財等の調査について

1. 有形文化財

指定の別	名称等	場所	調査日	調査者・内容等		
国	建造物	町井家住宅主屋・書院	栢川	R6/1/10・29, 2/5・9, 3/1・8・9, 4/9, 6/14, 7/1, 11, 8/22, 9/18, 10/15・17・23・24, 12/6, 12/21・26	【現地確認・事業協議・文化庁協議】事務局・文化庁・県教委	
		観音提寺本堂・楼門	島ヶ原	R6/1/16, 7/9, 8/17, 9/3	【防災設備機器点検立会・夏季放水訓練立会】事務局	
		大村神社宝殿	阿保	R6/1/26, 7/4, 5, 25, 8/21, 11/27・29	【防災設備機器点検立会・避雷針確認・文化庁協議】事務局・文化庁・県教委	
		猪田神社本殿	猪田	R6/2/9, 7/4	【防災設備機器点検立会】事務局	
		高倉神社本殿他2棟	西高倉	R6/2/9・4/17・25, 5/2・13・22, 2/9, 4/17, 5/22, 6/18/7/4, 8/6, 10/11, 10/29, 11/13, 12/18	【防災設備機器点検立会、ポンプ等現地確認、ポンプ等調査、ポンプ搬出(10.29)、ポンプ取付・説明(12.18)】事務局	
	俳聖殿	上野丸之内	R6/7/4	【防災設備機器点検立会】事務局		
	絵画	絹本着色藤堂高虎像	長田	R6/6/25, 10/1, 12/19	【現地確認、借用立会】事務局	
	彫刻	木造十一面観音立像	寺脇	R6/4/17	【現地確認】事務局	
		新大仏寺木造如来坐像附石造基壇他	富永	R6/9/12, 10/8・16, 11/1・26, 12/13・17	【現地確認・事業協議、工事立会】事務局	
		木造俊乘上人坐像	富永	R6/11/1	【現地確認】事務局	
		木造僧形坐像	富永	R6/11/1	【現地確認】事務局	
	考古資料	板彫五輪塔	富永	R6/11/1	【現地確認】	
		登録・建造物	数馬茶屋	小田町	R6/5/14, 7/1	【現地確認】事務局
	県	登録・建造物	栄楽館東棟	上野相生町	R6/6/17, 28	【現地確認】事務局
			星家住宅主屋	上野小玉町	R6/9/25	【現地確認】事務局
建造物			広禅寺輪蔵	上野徳居町	R6/6/12, 12/5	【協議・現地確認、県保護審指導】事務局・県教委
建造物		入交家住宅 主屋 長屋門 表屋 土蔵 附書状・建物帳・絵図	上野相生町	R6/6/13・21, 8/22・28・30, 9/25・30, 10/1・8・22, 11/6・9, 11/19・28・29, 12/4, 12/13	【現地確認、指定管理モリツク [®] 、事業協議、葺替工事等立会、現場見学会(11.9)、写真撮影】事務局	
		旧小田小学校本館	小田町	R6/6/21・24, 10/17, 12/16	【指定管理モリツク [®] 、現地確認】事務局	
		常住寺閻魔堂	長田	R6/7/16・23, 8/29, 10/10	【現地確認】事務局	
		猪田神社本殿	下郡	R6/7/19	【現地確認】事務局	
		旧三重県第三中学校校舎	上野丸之内	R6/12/11	【工事立会】事務局	
		愛宕神社本殿	上野愛宕町	R6/12/13	【現地確認】事務局	
絵画		絹本着色如来荒神曼荼羅図	西高倉	R6/8/20, 12/3	【借用立会・返却立会】事務局	
彫刻		上野天神祭供奉面	上野相生町	R6/7/28	【現状確認】事務局	
		観音提寺楼門木造多聞天立像	島ヶ原	R6/9/11, 11/28, 12/19・20	【県保護審現地指導、現地確認、楼門搬入・開眼供養(12.19)】所有者・事務局	
		木造広目天立像	島ヶ原	R6/12/20	【現状確認】県教委・事務局	
工芸品		奥知勇収集古伊賀・古信楽器物類一括	甲賀市信楽町	R6/4/23	【現地確認】事務局	
		唐冠形兜	上野丸之内	R6/6/25・24, 10/1, 12/16・19	【資料調査、借用立会、返却立会】事務局	
	上野天神祭山車金具	上野福居町	R6/10/18	【現状確認】事務局		
書跡	紙本墨書真盛自筆消息	長田	R6/1/13, 3/22	【現地確認】事務局		
	松尾芭蕉関係資料	上野丸之内	R6/6/3, 8/7	【搬送立会】事務局		
市	建造物	西町集議所附属屋等	上野西町	R6/1/18, 9/26	【現地確認・事業協議】事務局	
		旧上野市庁舎	上野丸之内	R6/2/10・11・29, 3/9・20, 6/1・8・15・19, 7/9, 9/9・19, 10/15, 11/21, 12/17	【記録調査・総合定例会議・現場確認】事務局	
		伊賀文化産業城	上野丸之内	R6/8/16, 11/26	【懸魚修理協議・工事立会】事務局	
	成瀬平馬家長屋門	上野丸之内	R6/9/30	【現地確認】事務局		
	工芸品	大村神社梵鐘	阿保	R6/1/24, 4/22	【事前協議、看板設置立会】事務局	
	書籍	版本法華経	北山	R6/9/25, 10/30	【資料確認、事業協議】事務局	
	歴史資料	ミュージックサイレン	上野丸之内	R6/10/28	【現地確認】事務局	
未指定	建造物	波多岐神社本殿	土橋	R6/8/24	【現地説明】事務局	
		大村神社本殿	阿保	R6/10/7, 12/19・24	【登録申請写真撮影】事務局	
		旧伊賀焼陶磁器組合事務所	丸柱	R6/11/18	【現地確認】事務局	
	彫刻	十二神将立像、火天他	長田	R6/6/18	【現地調査】保護審・事務局	
		涅槃像	守田町	R6/6/18	【現地調査】保護審・事務局	
工芸品	藤堂玄蕃家具足	上野寺町	R6/10/22	【資料確認】事務局		

2. 民俗文化財

指定の別	名称等	場所	調査日	調査者・内容等	
国	無形民俗 上野天神祭のダンジリ行事	上野西町	R6/1/28, 2/15, 9/26, 12/21	【防災訓練立会・楼車調査】天神審・事務局	
		上野福居町	R6/2/15, 3/24, 6/10, 7/8, 10/24, 11/19, 12/22	【楼車水引募調査監修他】 天神審・県教委・事務局	
		上野丸之内他	R6/4/28, 10/18, 10/20	【楼車入替立会】事務局	
		上野中町	R6/3/21, 4/28, 8/23, 12/2	【楼車調査】天神審・事務局	
		上野丸之内他	R6/4/28, 10/18, 10/20	【楼車入替立会】事務局	
		上野徳居町	R6/7/27	【太鼓台調査】事務局	
		上野鍛冶町	R6/9/22, 11/19, 11/23, 12/22	【楼車袖幕調査】 天神審・事務局	
		上野紺屋町	R6/10/12	【行事調査】事務局	
県	無形民俗 勝手神社の神事踊	山畑	R6/10/12, 10/13	【祭礼調査】保護審・県教委・事務局	
		島ヶ原	R6/2/11	【祭礼調査】県教委・事務局	
		一之宮	R6/4/17, 6/17, 6/20, 12/5, 12/13	【祭礼調査・用具調査】 県教委・保護審・事務局	
		平田	R6/7/27, 7/28	【祭礼調査】県教委・事務局	
市	無形民俗 比自岐神社の祇園祭	比自岐	R6/7/28	【祭礼調査】保護審・事務局	
		上野天神祭楼車前幕	上野鍛冶町	R6/12/22	【輸送立会・撮影立会】事務局
		日置神社の神事踊	下柘植	R6/3/30, 4/14	【祭礼調査】保護審・事務局
		比自岐神社の祇園祭	比自岐	R6/7/28	【祭礼調査】保護審・事務局
未	無形民俗 民具	島ヶ原	R6/12/14, 12/15	【祭礼調査】事務局	
		古山	R6/6/27	【目録作成】事務局	
		上野西町	R6/9/26, 12/21	【現状確認】事務局	
		上野西町ガタガタ人形	上野西町	R6/9/26, 12/21	【現状確認】事務局
未	無形民俗 滝祭り	島ヶ原	R6/6/1	【祭礼調査】事務局	

3. 記念物（史跡・天然記念物）

指定の別	名称等	場所	調査日	調査者・内容等	
国	史跡 伊賀国分寺跡	西明寺	R6/1/11, 2/2, 3/19	【現地確認】事務局	
		旧崇広堂	上野丸之内	R6/1/18, 2/18, 5/9, 6/24, 12/16	【現地確認・指定管理モニタリング】事務局
		伊賀国庁跡	坂之下	R6/3/11, 14, 15, 4/1, 24, 5/31, 9/6, 10/30, 11/8	【現地確認、指導委員会 工事立会】事務局
		御墓山古墳	佐那具町	R6/5/31, 7/30, 9/6, 11/13, 11/21	【現地確認】事務局
		上野城跡	上野丸之内	R6/7/16, 9/12・24	【現地確認、復旧工事立会】事務局
県	名勝及び史跡 城之越遺跡	比土	R6/6/21, 12/13, 12/19	【指定管理モニタリング・環境整備】事務局	
		特別天然記念物 オオサンショウウオ	炊村	R6/1/11	【滅失個体確認】事務局
市	史跡 真盛廟	土橋	R6/6/14, 6/25	【現地確認】事務局	
		長田	R6/1/9,	【現地確認】事務局	
		長田	R6/10/17, 11/21	【現地確認・養生の修繕】事務局	
	史跡及び名勝 蓑虫庵	柘植町	R6/12/16	【現地確認】事務局	
		上野西日南町	R6/1/17, 3/20, 4/8, 18, 7/3, 8/5, 9/2・5, 9/9・17・19・21・24, 10/10	【現地確認、事業協議、工事立会】事務局	
天然記念物 西沢のノハナショウブ群落	西之澤	R6/5/2, 5/7, 5/9, 5/14, 5/16, 5/21, 5/26, 5/28, 5/30, 6/4, 6/6, 6/11, 6/13, 6/20, 7/25	【生息地管理他】県保護審・県教委・保護審・事務局		
	高尾	R6/7/21	【現況確認】事務局		
市	史跡 芭蕉翁故郷塚	上野農人町	R6/3/18, 4/10	【現地確認】事務局	
		上野恵美須町	R6/6/12・21・26・27, 7/9, 8/19	【現地確認・協議・実測】事務局	
	天然記念物 余野公園の松	柘植町	R6/3/18, 11/20	【現地確認】事務局	
		予野	R6/4/12	【飛翔調査】事務局	
市	天然記念物 高徳寺のカゴノキ	高山	R6/12/4	【現地確認】保護指導委員・事務局	

4. 歴史資料

時代区分	資料の内容	所在地	所蔵者	調査内容等
近世	庄屋文書	古山界外	個人	【調査・写真撮影】 R6/1/11
近世	忍術書	大阪府	企業	【調査・写真撮影】 R6/1/22
近現代	陶器・古写真ほか	島ヶ原	企業	【調査・写真撮影】 R6/2/7, 26
近世～近現代	教科書・民具など	予野	個人	【調査】 R6/2/15, 5/17 【寄贈】 R6/5/17, 6/17
近世～近現代	屏風・掛軸など	下友生	個人	【調査・写真撮影】 R6/1/22, 3/27, 4/10, 11, 16 【寄託】 R6/2/28, 5/8
近現代	二八災害関係資料	上野紺屋町	個人	【寄贈】 R6/2/1
近現代	戦争資料	津市	個人	【寄贈】 R6/3/2
近現代	田中善助関係資料など	上野向島町	個人	【調査】 R6/3/26, 5/23, 27
近現代	古写真	上野車坂町	個人	【寄贈】 R6/4/1
近現代	扁額	奈良県	個人	【寄贈】 R6/4/16
近現代	沖森直三郎関係文書	上野向島町	個人	【調査】 R6/5/22
近世～近現代	藤堂豊前家文書	神奈川県	個人	【調査】 R6/6/3, 4【寄贈】 R6/7/1, 2
近世～近現代	屏風・掛軸など	小田町	個人	【調査】 R6/6/5【寄贈】 R6/7/9, 19
近現代	佐那具陶磁器研究所関係資料	佐那具町	個人	【調査】 R6/6/6【寄贈】 R6/7/19
近現代	戦争資料（無線機）	野間	個人	【寄贈】 R6/6/25
近現代	教科書	平野樋之口	個人	【寄贈】 R6/7/4
近現代	教育資料	白樫	個人	【調査】 R6/7/17
近世	野崎新平家文書	上野西町	個人	【寄贈】 R6/7/29
近現代	戦争資料（日誌など）	白樫	個人	【寄贈】 R6/8/6
近現代	戦争資料（銭別控書）など	東京都	個人	【寄贈】 R6/8/16
近世	涅槃像関係文書	守田町	九品寺	【調査・写真撮影】 R6/9/4
近現代	天神祭・田中善助関係資料など	上野向島町	個人	【寄贈】 R6/9/26, 10/10
中世	甲冑	上野寺町	大超寺	【調査・写真撮影】 R6/10/22
近世～近現代	宮座文書など	長田	駕輿丁講ほか	【調査】 R6/10/22
近現代	陶磁器	丸柱	個人	【調査】 R6/10/23
近世～近現代	服部氏系図	東京都	個人	【調査・写真撮影】 R6/10/28
近現代	掛軸など	名張市	個人	【調査・写真撮影】 R6/11/1
近現代	襖（短冊）など	上野東日南町	個人	【調査】 R6/11/5
近世～近現代	島ヶ原党一族文書など	島ヶ原	個人	【調査】 R6/12/4, 5
近現代	行政資料	西条	地区	【移管】 R6/12/16

基本方針 2：歴史文化の彩りをつなぐ～保存管理～

方針①：文化財を保護し価値を高めるため、調査研究を行い、適切に文化財指定や登録を行う。

2-1	文化財の新規指定・登録	登録文化財 1 件（数馬茶屋）
2-2	歴史的風致形成建造物の指定	歴史的風致形成建造物の指定件数 0 件。

【特記事項】



国登録文化財 数馬茶屋

方針②：経年劣化や破損により、文化財本来の価値が損なわれる恐れのあるものについて適宜保存修理するとともに、適切に維持管理する。

2-3	有形文化財の保存修理	観菩提寺多聞天立像保存修理事業（R5-6）等 6 件の有形文化財の保存修理等を実施した。
2-4	民俗文化財保存継承事業	上野天神祭のダンジリ行事保存管理事業等 4 件の保存修理事業等を実施した。

【特記事項】



入交家住宅主屋 茅葺屋根修理



福居町だんじり幕 復元の監修会議



伊賀文化産業城 懸魚修理



勝手神社神事踊 用具修理



観菩提寺多聞天立像修理

方針③：文化財の価値を高めるため文化財施設を維持管理し、文化財の保存整備事業を進めるほか、個別の文化財について必要に応じて保存活用計画の策定に取り組む。

2-5	史跡の保存整備と環境整備の推進	各史跡の草刈り等環境整備を実施した。 伊賀国庁跡：8回 国分寺跡：2回 御墓山古墳：4回 上野城跡：1回
2-6	文化財施設等の維持管理	指定管理者制度に係るモニタリング結果評価点 史跡旧崇広堂：●点 旧小田小学校本館：●点 入交家住宅：●点 名勝及び史跡城之越遺跡：●点 赤井家住宅：●点
2-7	個別文化財の保存活用計画等の策定	史跡上野城跡保存活用計画策定に係る委員会等要綱を制定、委員を委嘱し、検討委員会を開催予定。

【特記事項】



蓑虫庵 東門 茅葺屋根修理



伊賀国庁跡 保存整備事業



伊賀国分寺跡 環境整備事業

史跡上野城跡保存活用計画の策定について

- ・計画策定の背景
 - 保存上の課題
 - 史跡の価値の維持
 - 史跡保全の制水の確保
 - 墓石類、天守台の崩壊・草木の繁茂
 - 史跡地内の文化財・歴史的建造物の維持
 - 伊賀殿・幕閣家所縁御殿の御門の維持管理
 - 伊賀文化産業地域の緑年美化、耐震対策
 - 活用上の課題
 - 史跡の活用
 - バリアフリー化、老朽化した歴史施設の更新
 - 史跡地内の文化財・歴史的建造物の活用
 - 受開傘・観光食堂の整備と活用
- ・計画の内容
 - 『史跡上野城跡保存活用計画（案）』
 - 第1章 計画の目的と経緯
 - 第2章 史跡の概要
 - 第3章 上野城跡の調査
 - 第4章 上野城跡の本質的価値
 - 第5章 上野城跡の現状と課題
 - 第6章 基本理念と基本方針
 - 第7章 調査の方向性・方法
 - 第8章 保存の方向性・方法
 - 第9章 活用・修復の方向性・方法
 - 第10章 整備の方向性・方法
 - 第11章 運営・体験の方向性・方法及び経費概算
 - 第12章

保存活用計画の策定が必要

・計画作成のスケジュール

- 令和6年度
 - 委員の選定（城郭史・建築学・近世史・植物学など）
 - 関係各課との調整（都市計画課・観光戦略課など）
 - (仮) 史跡上野城跡保存活用計画策定検討にかきも庁内会議及び委員会の開催
- 令和7年度
 - (仮) 史跡上野城跡保存活用計画策定検討にかきも庁内会議及び委員会の開催（各2回程度）
 - 詳細測量調査 国庫補助事業
- 令和8年度
 - (仮) 史跡上野城跡保存活用計画策定検討にかきも庁内会議及び委員会の開催（各2回程度）
 - 計画書（印刷物）作成 国庫補助事業

● 史跡上野城跡保存活用計画策定検討委員会の構成

史跡上野城跡は、天正13年（1585）に高井定次が築城し、慶長16年（1611）に幕閣家により取り壊された史跡の痕跡であることから、歴史を伝える必要があり、また、江戸時代には幕閣家の御用として御用を有していたことから、記録的価値が認められ、また、史跡の特質として高さがあり、その保存についても課題となることから、石垣の調査に精通した委員が必要となります。また、史跡地内には御用を有する建物や文化財の活用可能な例、史跡地内に施設を併設する団体や文化財の活用計画を行っている団体との意見も聴取する必要があります。

史跡上野城跡保存活用計画

方針④：歴史文化を知り資料を活用するため、資料の整理と適切な保存管理を行い、施設の整備等に努める。

2-8	資料の保存・整理	埋蔵文化財緑ヶ丘整理所内の考古資料を整理した。
-----	----------	-------------------------

【特記事項】

方針⑤：文化財を継承するための人材や費用の確保に取り組む。

2-9	文化財を継承するための人材と費用の確保	有形文化財や民俗文化財を保存・継承する費用として文化財保護予算を確保した。（R6文化財保護費：102,401千円） R5年度比：168%
-----	---------------------	---

基本方針3：歴史文化の彩りを伝える～普及啓発～

方針①：文化財の説明看板の設置や歴史文化に関するパンフレットの作成、デジタルコンテンツを使った発信に努める。

3-1	文化財看板の設置	日本遺産の案内看板にQRコードを2件付設予定。（壬生野城跡、藤林長門守墓所）
-----	----------	--

【特記事項】

方針②：多様な歴史文化を伝えるため、古墳や城館、寺社の建物等、時代別・分野別のパンフレットを作成するなど、歴史文化の彩りの発信に努める。

3-2	文化財パンフレットの作成	市内の建造物マップなどパンフレットを4件作成した。建造物マップについては、伊賀市の歴史的建造物のPRのため、観光案内窓口にも配布した。（観菩提寺多聞天・新大仏寺・入交家住宅・建造物マップ）
-----	--------------	--

【特記事項】

方針③：SNSやインターネット等、今日的な発信方法を通じて、広く本市の歴史文化を伝える機会の充実に取り組む。

3-3	SNS・インターネットを活用した発信	文化財の魅力伝える写真や動画ほか、イベントの告知などのSNS配信を11件行った。
-----	--------------------	--

【特記事項】



中部歴まち インスタグラム



第10回 中部歴まちサミットIN 伊賀

方針④：歴史文化の魅力伝えるため、学校や地域と連携した取り組みを行う。

3-4	学校教育との連携	市内の小・中学校等の地域学習にて地域の文化財についての出前講座等を4件実施した。 （青山中学校・大山田小学校・あけぼの高校等）
-----	----------	--

3-5	地域との連携	地域等での出前講座や他団体の講演会等で4件講演を行った。
-----	--------	------------------------------

【特記事項】



基本方針4：歴史文化の彩りを楽しむ～活用～

方針①：文化財に親しむ機会の充実に努め、魅力を伝える取り組みを行う。

4-1	有形文化財を見る機会の充実	保存修理等を実施した文化財に関する現地説明会等を4件実施し、事業内容や文化財についての周知が図れた。
4-2	民俗文化財への参加・体験	民俗文化財に触れる事業として天神ウォークやお囃子体験を2件実施した。
4-3	史跡や天然記念物に触れる機会の充実	地域と連携した史跡等に触れる催しを5回開催した。 ・文化財ウォーク（府中地区）1回 ・大山田郷土資料館で考古資料の展示などの企画展（2回） ・府中地区及び城之越学習館にて考古資料の展示（各1回）
4-4	文化財を活用した観光事業の展開	伊賀ぶらり体験博覧会「いがぶら」と連携し、文化財施設でのワークショップなど文化財を知る、触れる機会を設ける取り組みを15件実施した。
4-5	文化財施設等における各種展覧会等の開催	文化財施設を活用した写真展などの企画展や音楽コンサートなどを21件開催予定。
4-6	芭蕉翁顕彰事業の推進	芭蕉翁顕彰事業を9件実施した。特に芭蕉翁生誕380年記念事業として、地域の資料を芭蕉翁記念館で展示し、俳文学会と連携した講演会を開催するなど、市内外へ文化財の魅力を発信することができた。
4-7	日本遺産関係事業の推進	日本遺産の構成文化財のガイド養成研修やツアーの造成など活用事業を5件実施した。

【特記事項】



観音寺多聞天立像完成見学会



入交家住宅保存修理事業見学会



西沢ののほなしょうぶ見学会



上野天神祭学びのウォーク



芭蕉翁記念館での展示



伊賀国庁跡での説明会



文化都市協会による旧崇道堂での工芸作品の展示



城之越学習館でのミニ展示

11 伊賀上野建築散歩
建屋士タッキーと巡る
城下町の文化的景観

【開催日時】
11/17(日)
11/23(祝土)
11/24(日)

13:00-15:00

伊賀上野には江戸から近代まで文化財を含む数多くの歴史的建築物が残され今なお息づいています。2017年には「日本の20世紀遺産28選」に選ばれました。建築家の話を交えながら、町を散策します。

●集合場所/伊賀鉄道 上野駅
伊賀市上野丸之内6-2
●参加費 9,800円 ●定員 15名
11/17(日) 上野公園 近代化遺産
11/23(土) 伊賀市庁舎 伊賀市史跡
11/24(日) 伊賀市歴史民俗資料館

案内人/滝井利彰
【予約方法】
問合せ | 滝井利彰
090-7318-7227 10/1(火) [予約へ](#)

いがぶら 城下町の文化的景観

20 伊賀の古刹 常福寺で、感性の触くまま
貴石から選ぶ
オリジナルの腕輪念珠づくり

【開催日時】
10/14 (祝・月)
11/10 (日)

9:30-11:30

1388年の歴史がある古刹常福寺で、パワーストーンを感性の触くまま組み合わせてオリジナルの腕輪念珠を作ります。自分で作った一品は愛をも特別。本寺さまの力がこもった世界に一つだけのお守りをどうぞ！

●集合場所/常福寺
伊賀市古郡59
●参加費/4,800円 ●定員/14名
*じゃらんリスト等にて「伊賀から遊ぶ常福寺」に掲載しています
案内人/常福寺 中山和光

【予約方法】
問合せ | 常福寺
0595-38-1016 9/10(火) 公式WEBサイト

16 秋の里山を楽しむ 丸柱コース・音羽コース
伊賀焼の里満喫ウォークと
ふるさと料理

【開催日時】
10/30(水)
11/3(祝日)
11/29(金)

9:00-13:00

陶芸家・小島兼二氏の窯元を訪ね、秘跡まで往復する丸柱コース。陶芸家・坂口氏の窯元日々の窯を訪ね、音羽まで往復するコース。どちらも地域の女性達のふるさと料理付き。詳しくはじゃらんをご覧ください。

●集合場所/丸柱地区市民センター
伊賀市丸柱831-1
●参加費/2,800円 ●定員/18名
10/28(水)11/1(日) 丸柱コース
11/29(金)音羽コース

案内人/林崎 清
【予約方法】
問合せ | 丸柱市民センター
059-44-1444 (F)09時-19時 9/10(火) 公式WEBサイト

左：いがぶら 常福寺念珠づくり

右：いがぶら 伊賀焼の里ウォーク

方針②：文化財を後世へ継承するとともに、まちのにぎわいに寄与するため、文化財や歴史的な建造物を積極的に活用する。

4-8	歴史的建造物の活用	旧上野市庁舎等の指定文化財の改修事業や古民家等再生事業等、上野城下町を中心に歴史的建造物をさまざまな用途に活用する取り組みを3件実施した。
-----	-----------	---

【特記事項】



旧野崎邸
ホテル名「NOZAKI(のざき)」



旧上野市庁舎改修事業

方針③：文化財を見る、親しむ機会を拡充するため、考古資料や歴史・民俗資料を展示する施設の設置に努める。

4-9	博物館等の施設整備の検討	伊賀市美術博物館建設準備委員会（分科会を含む）を4回開催し、基本計画策定に取り組んだ。
-----	--------------	---

【特記事項】

基本方針：文化財の防犯・防災対策を着実に進める

方針①：防災設備の点検と訓練の実施に取り組む。

1	文化財防災設備の点検及び訓練	整備した文化財防災設備の保守点検及び作動訓練を6施設実施した。
2	文化財防火訓練	文化財防火デーに合わせた文化財防火訓練を8件実施した。

【特記事項】



防災設備点検 観菩提寺本堂・楼門



防災設備点検 町井家住宅主屋及び書院



防災設備点検 大村神社本殿



観菩提寺消防訓練



台上寺消防訓練

方針②：文化財が所在する場所の災害リスクの把握に努める。

3	災害リスクの把握	文化財のハザードマップの完成割合10%目標に作成予定。
---	----------	-----------------------------

【特記事項】

方針③：災害・盗難など緊急時の対応マニュアル、連絡・通報体制の整備に努める。

4	緊急時の連絡・通報体制の整備	災害・盗難など緊急時の対応マニュアル作成に取り組むための啓発チラシ等を100件目標に所有等へ送付予定。
---	----------------	---

【特記事項】